

Rotary International
2011～2012

こころの中を見つめよう
博愛を広げるために

中村ロータリークラブ

例会記録 (2011～2012)

会 長/大 杉 幸 雄

幹 事/杉 本 一 博

会報委員長/嶋 村 晃

創 立/昭和38年10月2日

例会日/水曜日 12:30～13:30

例会場/新ロイヤルホテル 四万十

事務所/四万十市中村小姓町46番地 中村商工会館2F

TEL 0880-35-4551 FAX 0880-35-4553

●ホームページ <http://www.nakamura-rc.com/>

週報 No.2241

第2372回 平成23年12月14日 (晴れ)

本日のプログラム：新会員スピーチ 遠近 巖会員

12月21日のプログラム：「IM経過報告」東 邦彦実行委員長

12月28日のプログラム：休会 (定款第6条第1節)

【会長挨拶】大杉会長

- ・本日、東会員、新田会員、大塚会員の3名で高知東クラブの方にIMのPRに行っています。これで、高知分区のクラブ全て終了します。できるだけ多くの方にご参加いただいて意義あるIMを開催したいと思いますので、会員の皆様のご協力をお願いいたします。
- ・日曜日は、若草園に餅つきに行ってみりました。園児たちに「お茶飲みますが？ コーヒー飲みますか」と気を遣っていただき、園長の挨拶には若干問題もございましたが、楽しい時間が過ごせました。

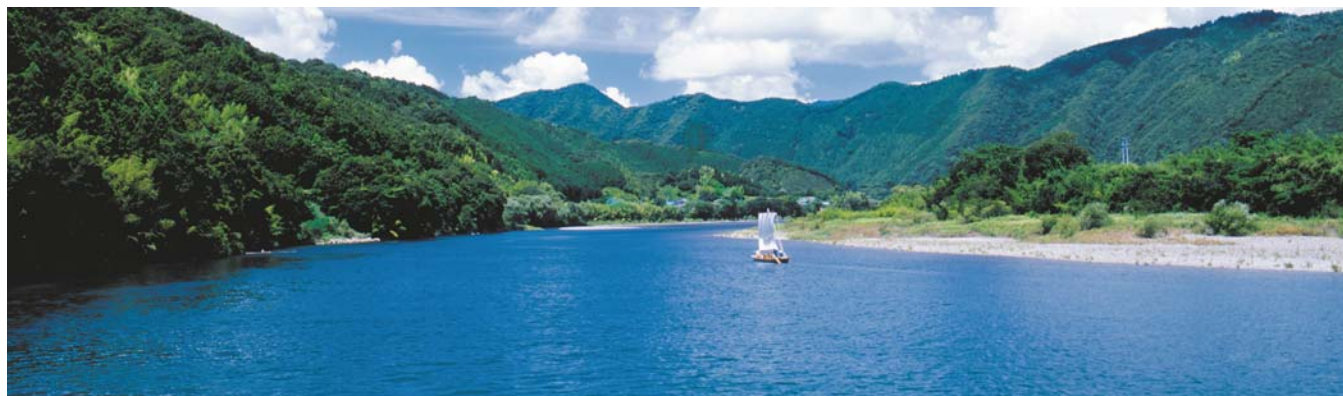
【幹事報告】杉本幹事

- ・川之江ロータリーが取り組んでいる陸前高田復興支援の報告書が来ています。
- ・中村商工会議所より新年互礼会の案内が来ます 1月5日
- ・中村青年会議所より新年名刺交換会の案内が来ています 1月7日
- ・理事会での決議報告
新年会の登録料は全員登録で1万円 (前年通り) に決まりました

- ・タイの洪水被害救済事業ということで3万円寄付することに決定。
- ・12月28日の例会は休会とさせていただきます。

【委員会報告】稲田親睦委員長

- ・新年会のご案内です。
1月11日水曜日夜間例会終了後に行います。福引の景品を各自2個ずつ12月28日までにロイヤルホテル四万十までお持ちください
- ・厄除け・長寿祝い
1月25日水曜日中村第一ホテルにて行います。多数のご出席をよろしく願います。



本日のプログラム 新会員スピーチ 遠近 巖会員



皆さんこんにちは。

私は、昭和29年2月25日に中村市右山に生まれました。中村小中学校を卒業後、中村高校に進学。本格的に柔道を始めました。

当時、中村高校の柔道部は高知県下では名門で、「寝技の中高」と恐れられていました。練習も半端でなく、監督、コーチも参加で大変厳しくもあり、また充実していました。1年生の最初の1~2ヶ月は受け身の練習ばかりで、擦り傷だらけになりました。また、先輩に対する挨拶、言葉使いなど大変厳しく、この頃よりしっかりと叩き込まれました。「柔道は礼に始まり 礼で終る」という言葉どおりです。

思い出は、昭和46年の2月、高知県高校新人戦で団体優勝したことです。私はその決勝戦で、練習でもかけたことのない技、一本背負いが見事に決まり、勝利することができました。

昭和47年4月に拓殖大学 政治経済学部に入學しました。当然、柔道部に入部しました。拓殖大学に入學したきっかけは、高校時代の片山監督の進めと、兄（博夫）の助言でした。

当時の拓殖大学柔道部は全日本学生柔道大会の優勝を目標に、全国より優秀な選手を集めていました。インターハイ中量級チャンピオン、インターハイ準優勝チームから2名、国体優勝チームから1名等々、有力選手を集め、また部内は活気にあふれていました。

私も入学当初より体育寮に入り、その日から練習が始まりました。でも、すでに10名くらい新入生が入寮し練習を始めていました、4月まではお客様扱いということで比較的待遇面では楽であった。寮は大学の敷地内にあり鉄骨4階建て。柔道部、相撲部、ボクシング部、レスリング部、空手部が入居していた。

練習は、早朝から夜まで大変厳しいスケジュールでした。

ある時、警視庁の道場に出稽古に行くと、やせた生意気そうな人が自分の前に来て、こいと言うので乱取りを始めた。組んだとたんすぐに投げられる。なんでこんな奴にと腹が立ち、がむしゃらに攻めて行ったが投げられる。ようやく終わって元の位置に帰ると、先輩が声を掛けてくれたので、聞くと、相手は世界選手権軽中量級チャンピオン津沢寿志さんと教えてくれた。知っていれば戦い方あったのにと悔やんだことでした。

当時の拓大柔道部は4年生12人、3年生11人、2年生10人、1年生12人で、師範の木村政彦先生は柔道の鬼とも言われたほどの柔道家でした。過去、全日本柔道選手権で連続13回優勝し15年間不敗のまま引退。のちに、「木村の前に木村なし、木村の後に木村なし」と称えられました。その後、当時盛んであったプロレスに入り、力道山とも戦いました。また、最近の学生はたるんでいる！と、よく気合を入れられました。集合は年2回~3回。寮生活は朝食、夕食付き、部屋は6畳一間に4人（4年生、3年生、2年生、1年生）が入っていました。掃除、洗濯、雑用は1年生の仕事。布団は3人分しか敷けないので、4人部屋では1年生は押入れて寝ていました。

1年生にとって先輩が白と言えば黒でも真っ白です。練習も厳しかったが、それ以上に寮での生活が大変でした、夏休みまでの4ヶ月が勝負でした。

当初は24人いた新入生も夏休みになる時には12人となり卒業も同じでした。

現在思い浮かべると、大学の4年間は稽古はきつく、寮生活も大変でしたが、貴重な経験が出来、これを思えば何でも出来ると感じました。

柔道は、もちろん何でも強くなる、上手くなるには、強い相手、上手い相手と練習、稽古をする事が大切であります。

【ニコニコ箱】

大杉会長：11日、若草園でのおもちつきに参加の皆様、お疲れさまでした。

掛水会員：12/10付で、本を高知新聞から出しました。「土佐ジロー20歳」に次ぐ2冊目です。

ご報告と宣伝を兼ね、この本を買って頂ける方がいたら、それをニコニコに寄附させていただきます。よろしく願います。1,300円ですが割引きで1,000円。いかがでしょうか。

【出席報告】

- ・会員総数47名（免除会員1名）
- ・本日の出席/34名 75.56%
- ・先週の訂正 M7 66.67%→86.67%

